

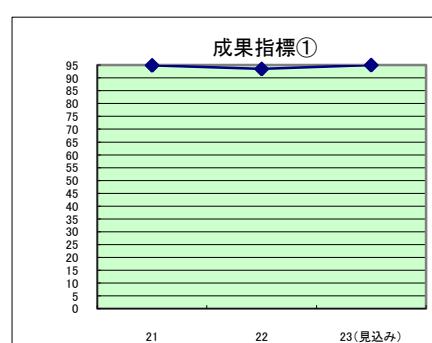
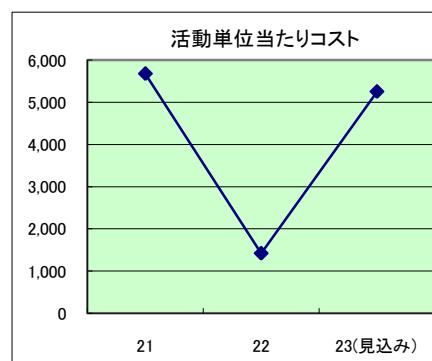
## 平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号

総総10

事務事業名	基幹統計調査実施事業			予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	5	信頼に基づく市民とともにつくるまち		款	2	総務費
施策(節)	3	行財政運営	項		5	統計調査費	
施策の方向			目		2	基幹統計費	
関連する計画等			事業		51	基幹統計	
事業の目的	対象(誰を・何を)			作成部署	総務部総務課		
事業の目的				連絡先	072-958-1111 内線 3620		
意図(どういう状態にしたいのか)	法に則った正確な事務処理により、期日までに大阪府(国)へ提出する。						
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>国勢調査</li> <li>工業統計調査</li> <li>経済センサス調査区管理</li> </ul>						
根拠法令等	統計法						
事業開始時期	<input type="checkbox"/> 昭和 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 <input checked="" type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている				終了年度	平成 年度	
事業開始時からの状況変化	個人情報保護意識の高まりもあり、非協力的な調査客体が増えている。						
市民や議会の要望							
実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先	<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称( ) <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他				委託内容		

区分		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		5,677	41,113	4,082
人件費【2】 (千円)		18,522	31,014	10,890
職員数	正規職員	1.91 人	2.69 人	1.25 人
	再任用職員	0.37 人	1.20 人	0.30 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	1.90 人	5.07 人	0.70 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	409.00 時間	20.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		24,199	72,127	14,972
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)	6,765	46,346	4,438
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	17,434	25,781	10,534
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		21年度	22年度	23年度(見込み)
① 提出した調査書類 枚		4,262	50,797	2,850
②				
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①) 円		5,678 円	1,420 円	5,253 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口) 円		203 円	611 円	127 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		指標設定の考え方  (式) 収集済み調査書類 ÷ 収集すべき調査書類 × 100	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	①	調査書類取集度数 %		目標実績 95	95	達成率 (%) 98.4%	95	達成率 (%) 100.0%	95
		調査書類提出枚数 枚							
成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	②	(式)	取集済み調査書類(目標)のうち大阪府への提出済み調査書類(実績)の枚数	目標実績 4,262	50,797	達成率 (%) 2,850	目標実績 4,262	50,797	達成率 (%) 100.0%

市の 関与の 必要性	市の関与が必要な理由									評価	分析・評価の説明
	1 法令上の 義務	2 受益者 が不特 定多数	3 最低限 の生活 水準を 確保	4 市民の 不安を 解消	5 社会的 経済的 弱者を 対象	6 民間だ けでは 負担しき れない	7 民間だ けでは 供給不 足	8 市の特 色等を 市内外 へ発信	9 第三者 にも受 益があ る		
○										有	当事務は、地方自治法第2条9項の規定による事務（第1号法定受託事務）である。

分析 ・ 評 価	視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当 なし	分析・評価の説明
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
妥当性	市民ニーズが高い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		法定受託事務であり、全額国からの交付金で実施されている。人員は職員を兼務させるなどして対応している。なお、民間委託については、国が包括的に検討しているところである。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
	社会情勢の変化に対応している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
	国・府の事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
効率性	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		法定受託事務であり、全額国からの交付金で実施されている。人員は職員を兼務させるなどして対応している。なお、民間委託については、国が包括的に検討しているところである。
	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	市の他の事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
有効性	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		統計法の規定により実施されているものであり、被調査者たる市民には申告の義務がある。
	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
協働性	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		市民には調査員として活動する機会もある。
	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		
達成度	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		被調査者には申告の義務があるが、年々非協力者が増加している。これに対して、市として可能な対応を検討しているところである。
	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

担当部局評価	総合評価
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由
	交付金、調査員人数、調査方法が国及び府により決定され、その枠内で事務を遂行する必要がある。調査現場等のトラブルもクリアして一定の成果が上がっている。
今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	
国、府に対して現場の意見・要望を提出し、より成果の上がる枠組みに努めるとともに、本市の調査員・指導員とともに「成果指標」の達成率向上に努める。	

行革本部評価	総合評価
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
評価理由・意見	